

イオンは、地域のお客さまと共に「安全・安心」な自転車ライフを推進します イオンの「自転車安全教室」キャラバンがスタート！

全国の「イオンバイク」や「イオンモール」など300カ所で開催

イオンは、12月17日（土）より1年間、自転車専門店「イオンバイク」を中心に、全国約300カ所のグループ店舗およびショッピングセンター（SC）において、地域のお客さまを対象に自転車の安全運転やマナーの向上を啓発する「自転車安全教室」を開催いたします。

警視庁が「自転車総合対策推進計画」を定めるなど、自転車の安全運転や交通ルールが注目されるなか、イオンの店頭でも、お客さまから「歩道を走行する場合はどうすればよいのか」「子どもを後部に乗せる際の注意点は何か」など、“自転車の乗り方”についてのご質問を多くいただいております。

そこでイオンは、地域の警察署などのご協力のもと、グループ店舗を活用した「自転車安全教室」を全国規模でスタートすることといたしました。1年間で300カ所を目標に、自転車を利用されるお客さまが交通ルールや安全な乗り方について理解を深めていただく講習会やイベントを、自転車専門店「イオンバイク」および自転車売場を展開するイオン店舗で実施いたします。また、新規出店・売場改装による「イオンバイク」店舗の拡大に併せて、300カ所達成以降も継続して取り組んでまいります。

イオンは、2015年度末に「イオンバイク」を全国1,000店舗体制に拡大する計画です。「イオンバイク」は、商品・サービスに加えて自転車安全教室を強化することで、お客さまの“サイクルライフ”を安全面でもサポートし、お客さまからの自転車についてのご質問・ご要望に何でもお応えできる「御用聞き」になれるよう、更なる進化を目指します。



＜イオンの「自転車安全教室」の主な概要＞

実施店舗：全国の「イオンバイク」および自転車売場があるSC約300カ所（初年度）

※以後も継続的に実施します

内容：※一例です。実施地域によって内容は

異なります

- ◆警察署による自転車安全教室
- ◆自転車について知ろう！イオンサイクルアドバイザーによる「自転車組立て実演」
- ◆自転車運転の疑似体験ができるシュミレーターを使用した安全運転体験 等

お客さまに配布および店頭掲示するイオンの
自転車安全啓蒙ポスター

イオンの自転車の安全・安心①～トップバリュをはじめとする安全・安心の商品～

イオンで販売する自転車は、JIS（日本工業規格）の安全基準を満たした商品を販売しています。中でも、お客さまの声をもとに企画したイオンのブランド「トップバリュ」の自転車はいずれも安全性を徹底的に追求しており、JISの基準を上回るイオンの品質安全基準を満たした商品です。

また、12月17日（土）からは国内大手メーカーとのコラボで、安全安心にこだわったイオン限定販売の自転車を本格展開いたします。ライトが車体の前部にのみついている自転車が多い中、「夜道でも安心」をキーワードに、自転車の後部にも「テールライト」をつけた自転車です。大人向けは「イグニッション」で1サイズ、子ども向けは「ゴーファighterアドバンス」と「クリニエ」の2シリーズで、各2サイズを展開いたします。

【イオン限定販売のテールライトつき自転車の例】



ゴーファighterアドバンス

イオンの自転車の安全・安心②～幅広い専門知識をもつ従業員～

イオンは、お客さまの自転車に関するご相談やご要望に対し、きめ細かなサービスとお客さまのニーズに合った品揃えでお応えするため、従業員の育成を強化しています。現在、「自転車安全整備士」と「自転車技師」の2つの公的資格を有した上で、さらにイオンの社内試験に合格した社内資格者「イオンサイクルアドバイザー」は約900名。お客さまのライフスタイルに合う自転車選びのアドバイスはもちろん、お持ちの自転車の修理やメンテナンス、お好みのデザインへのパーツのお取替えなど、自転車に関する幅広い専門知識でお客さまの自転車ライフをサポートしてまいります。

イオンの自転車の安全・安心③～グループ力を活かしたサービス～

イオンは、グループの総合金融事業会社とともに、自転車を運転するにあたっての保険をご提案しています。また今後は、高額自転車の購入をサポートするローンや、イオンカードや電子マネー「WAON」をご利用いただいた際のサービスなどもさらに強化し、購入からアフターサービスまでのトータルで、グループ力を活かしたサービスを実施してゆく方針です。